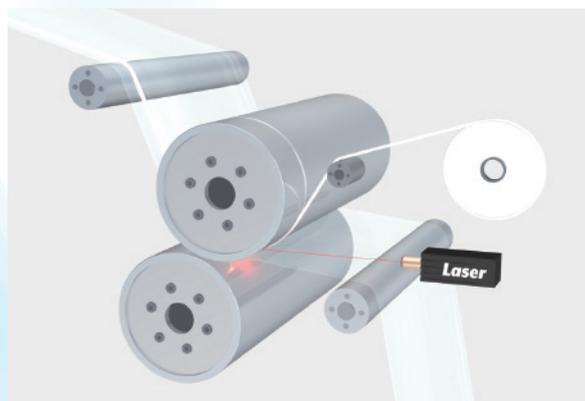


レーザー溶着ジッパー

◎コンセプト

- ヒートシール(熱板)ではなく、レーザー光によってジッパーを溶着
- ジッパーの細幅化(3mm)を実現
- 本技術はトタニ技研工業様との共同取組で開発致しました



※イメージです

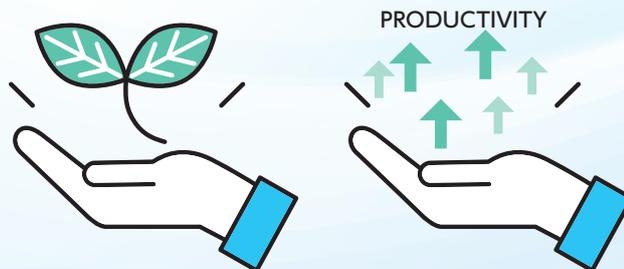
◎メリット

- レーザー光によりシール層のみ選択的に溶解
 - ・シール皺が低減され、袋の美麗性が向上。またジッパーの変形リスクも低減
 - ・「モノマテリアル素材対応」「充填ロス低減」「製袋ロス低減」
- ジッパー細幅(3mm)化を実現(※通常12mm幅)
 - ・「プラスチック使用量削減」
- 製袋機のヒートシールユニットが不要
 - ・省エネ(電力削減)、省スペース化(※従来比)
 - ・「生産性向上」

◎キーワード

- ・モノマテリアル素材対応
- ・充填ロス低減
- ・製袋ロス低減
- ・プラスチック使用量削減
- ・省エネ(電力削減)
- ・省スペース
- ・生産性向上

環境対応と生産性向上を両立



トタニ技研工業株式会社

※本カタログに記載されたデータは、特定条件で得られた測定値の代表例であり保証値ではありません
 ※本カタログに記載されている用途は、本製品の当該用途への適用結果を保証するものではありません
 ※本カタログで紹介した用途の使用に際しては、工業所有権にもご注意ください
 ※本カタログの内容は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承下さい

